



令和4年度 弥栄小便り 第01号

1. 新年度が始まりました。

4月8日（金）に着任式と始業式を、そして4月11日（月）には8名の新入生を迎える入学式を行いました。

始業式・入学式では、「弥栄小学校のこの1年で頑張り続けたいこと」というテーマを通じて「続けること」「自分の考えをもつこと」の大切さを説きました。児童それぞれの「弥栄小学校のこの1年で頑張り続けたいこと」については、全校朝礼の場等で聞こうと思っています。すでに考えている児童もいるのではないかと思う。是非、聞いてみてください。

2. 着任者の紹介

校長 佐藤安治（さとうやすじ） 益田市立真砂小学校より
教諭 堀内一（ほりうちはじめ） 浜田市立美川小学校より
事務主事 竹下敦子（たけしたあつこ） 浜田市立第一中学校より

着任した3名を含め、全11名の教職員で教育活動にあたって参ります。ご支援ご協力のほどよろしくお願ひします。

3. [学校教育目標]をリニューアルしました。

どこの学校にもあるものですが、皆さんの出身小学校（中学校や高等学校でも構いません）の〔学校教育目標〕を思い出せるでしょうか？学校要覧をはじめ、儀式的行事のしおりなどに必ず載っています。ですが、その割には人の印象に残りません。なぜでしょう。「似たような言葉が並んでいるから。」「長くて覚えられない。」といったことが主な理由であろうと想像します。

そこで、覚えていただきやすいよう四字熟語の形にしました。すばり

自他尊重（じたそんちゅう）

です。意味は、「自分も（他の）人も、ともに大切にしよう。」といったことです。教職員や児童はもとより、保護者や地域の方にも覚えていただきたいと願っています。

この〔自他尊重〕、意味は実にシンプルです。が、実際にどのような行動をとれば自分を大切にすることになるのか、あるいは他者を大切にしたことになるのか、具体例を考えることは思いの外難しいことです。今後、その具体的な行動例を教職員や児童に考えさせていくつもりです。ご家庭でも是非御一緒に考えてみてください。答えはたくさんあるはずです。

4. 入学式の様子

体育館にて入学式を挙行しました。穏やかな陽気の中、アットホームな雰囲気とともに式が進みました。未だ社会にはコロナ禍の影響が色濃く残っていますが、ご家族・来賓の皆様の参加を得てよい式にすることができました。式の様子を以下に載せます。ご覧ください。



5. 寄贈の物品について

3月末に、JAしまね中央女性部の皆様から手作り雑巾をいただきました。この場を借りてお礼申しあげます。校内の美化に活用します。ありがとうございました。